

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



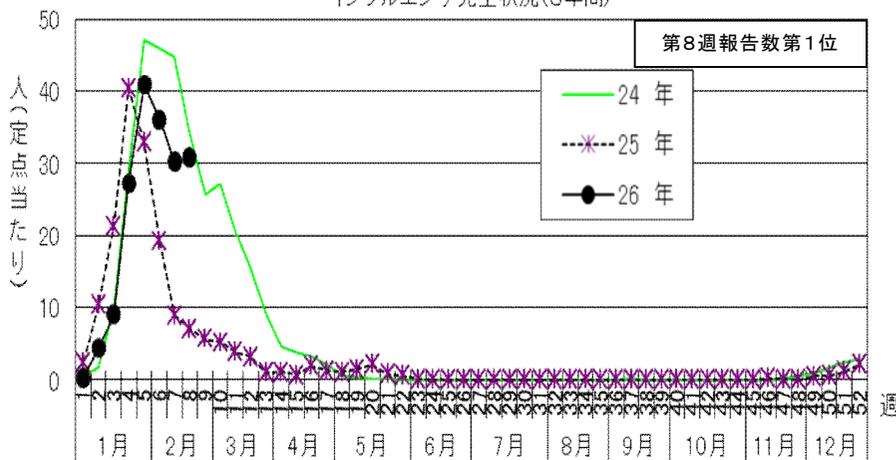
KAWASAKI CITY

平成26年2月17日（月）～平成26年2月23日（日）〔平成26年第8週〕の感染症発生状況

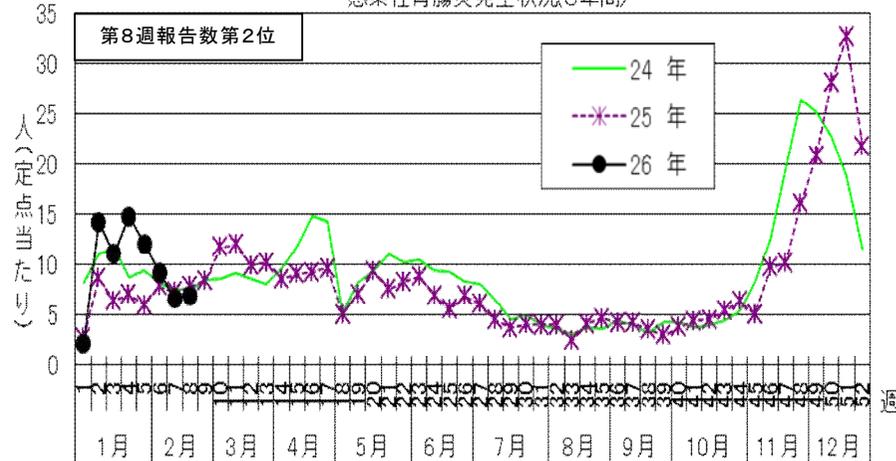
第8週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 でした。  
 インフルエンザは定点当たり30.91人と前週（30.20）より患者報告数はわずかに増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 感染性胃腸炎は定点当たり6.88人と前週（6.61）より患者報告数はわずかに増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



## 『子ども予防接種週間』 3月1日(土)～3月7日(金)

3月1日～7日は子ども予防接種週間で、入園・入学に備えて、必要な予防接種をすませ、感染症を未然に防ぎましょう。  
 特に、年明け以降、全国的に麻しんの届出数が多くなっており、市内においても例年を超えるペースで発生しています。

川崎市における麻しん患者届出数 (平成26年2月は2月23日診断分まで)



## 『風しん予防キャンペーン』 3月1日(土)～3月7日(金)

川崎市民で、次のいずれかに該当する方については、**平成26年3月31日までの間**、麻しん風しん混合ワクチンを2,000円程度で1回接種することができます。

1. 23歳～39歳の男性（昭和49年4月2日～平成2年4月1日生まれ）
2. 妊娠している女性の夫（児の父親）
3. 23歳以上の妊娠を予定又は希望している女性（平成2年4月1日以前の生まれ）

特に早めの接種が重要です。

※麻しん風しん混合ワクチンは、麻しんの予防にも効果がありますので、本事業の接種対象の方は、この機会にワクチン接種を御検討ください。



発行 川崎市健康安全研究所・健康福祉局健康安全部・各区役所保健福祉センター（保健所）  
 （問い合わせ先）健康安全研究所：044-276-8250（麻しん風しん混合ワクチン接種費用助成に関する除く。）  
 ※麻しん風しん混合ワクチン接種に関することは各区役所保健福祉センター地域保健福祉課へ御連絡ください。